



4月1日、初めて養護学校の新卒者が入所されました。社会人としてのスタートを「ちゅーりっぷ」で迎えられた事にご縁を感じると同時に感謝の気持ちで迎えました。初々しい中にも、強さも持ち合わせ、パワーあふれる頼もしい新人です。社会人として自立し、大きく成長できるように支援していきたいと思います。

開所記念日の5月7日は土曜日でしたが、開所2周年記念を祝うために振替営業日とし、コロナ禍でしたので、内輪でささやかにお祝いをしました。この2年間はあっという間でしたが、「ちゅーりっぷ」の土台作り、基礎作りが

2のポーズで2周年！



2周年記念

かなりの割合で出来てきたかなと思っています。職員も新年度になり2名入社されました。支援体制も充実し、B型事業所らしくなってきたように思います。

新しい仕事も、ワイン用ぶどう畑の栽培に関する作業、工場敷地の庭園整備作業、段ボール関係作業、ダイレクトメールに関する作業等が入りました。外作業は、今年の夏は特に暑く、熱中症に注意しながらも大変な作業をやっていただきました。また、原新田公民館様が活動されている、地域住民から提供された生理用品の梱包、広陵中学校女子トイレへの設置をするハートフル活動に賛同し、関連する作業をさせていただいています。思いやりの輪が地域から大きく広がっていくことを期待しています。作業する場所が増え、また納品等も重なり、1台の運搬車では使用調整も厳しくなっており、対応に限界が出ているため、運搬兼送迎用車の購入を決めました。

広いな～



ワイン用ぶどう畑

暑い暑い！



工場敷地庭園整備

新しい車が早く来ないかと心待ちにしています。

職員、利用者一丸となって頑張った結果、「ちゅーりっぷ」の昨年度の平均工賃は約1,600円増えて15,804円となりました。職員、利用者の皆さんの努力の結果です。ありがとうございました。今後もいろいろな課題を解決しながら工賃アップを目指していきます。

職員は、いつも利用者の皆さんを、一生けん命に心を込めて支援しています。支援される人がいて初めて支援する人が必要になることを肝に銘じ、常に感謝の気持ちを持って支援していけたらと思っています。毎日の支援を通じて、障がいを持った皆さんが自分らしく、輝きを持って地域で共に生きることができる社会になることを夢に見ています。

感謝、思いやり、そして笑顔（ちゅーりっぷスローガン）

あー忙しい



ダイレクトメール作業

これでよし！



ハートフル活動

「ちゅーりっぷ」で働いて

職業指導員 小松由人

私は、以前から廃食用油回収に関わっていたご縁で、「ちゅーりっぷ」で働くことになりました。コロナ感染が始まったばかりの頃の設立だったので仕事が少なく、私も親戚や知人にアルミ缶の提供や仕事を頼んで回り、苗箱洗浄やぶどうの傘掛けの仕事をいただきました。今は仕事もスタッフも増え、他の職員と交代でブドウ園の草刈りや収穫、ポスティング、部品会社の庭の草取り、リンゴの箱詰めなどをしています。利用者さんは皆さん個性的で、楽しく関わらせていただいています。

これからも、利用者さんと一緒に汗を流しながら、大事な発信を受け止めることができるよう、精一杯頑張らせていただきます。